土砂災害を想定した災害図上訓練の実施について

DIG(土砂災害)

■概要

毎年、全国各地で土砂災害による甚大な被害が発生しています。

この状況をふまえ、本市ではこれまでの取組みに加え、土砂災害から命や財産を守るための災害図上訓練(DIG;土砂災害)を実施しています。

■ DIG(土砂災害)について

◆ 訓練の概要

市民のみなさんが校区の地図を囲み、平成27年6月に全世帯配布の防災ガイドブックをもとに地図への書き込みやメモを作成していくことで、判断力・行動力の醸成を図るなど、日頃からの災害への備えを強化します。

土砂災害警戒区域がある市内100校区を中心に実施します。

◆ 訓練の目的

- 土砂災害の脅威や土砂災害特別警戒区域の把握
- 豪雨時における地域の特性・危険要因等の把握
- 気象警報等の種類、避難勧告等の情報収集手段の確認
- 状況に応じた避難先、避難経路、連絡先等の確認
- 平時からの備えや自助・共助体制の重要性の説明



◆ 申し込み受付け等

各消防署予防課が窓口となって調整します。

自治会等の団体でお申し込み下さい。

消防職員が講師となり、地域の指定する施設へ出向いて訓練を行います。

◆ 申し込み連絡先

門司消防署予防課 (電話:093-372-0119) 小倉北消防署予防課 (電話:093-582-0119) 小倉南消防署予防課 (電話:093-951-0119) 若松消防署予防課 (電話:093-752-0119) 八幡東消防署予防課 (電話:093-663-0119) 八幡西消防署予防課 (電話:093-622-0119) 戸畑消防署予防課 (電話:093-861-0119)